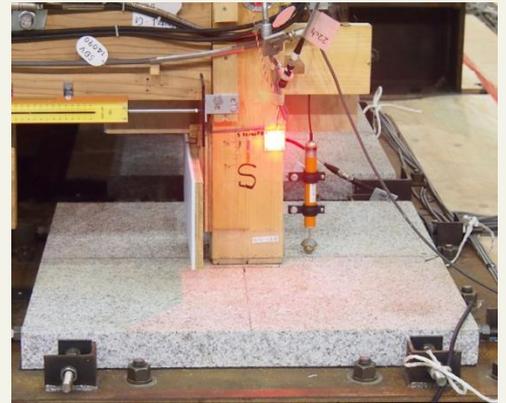


# 「石場建てを含む 伝統的構法木造建築物の 設計法」東京報告会

建築基準法の改正（平成 19 年）に伴う建築確認申請の厳格化に対して、手続き円滑化に寄与する観点から、国の補助事業により平成 20 年度に「伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験」検討委員会が組織され、設計法作成等の検討が行われましたが、伝統的構法の特徴である石場建ての実験や議論が行われていない状況に対する懸念が国会で取り上げられたことで検討委員会が見直され、改めて組織された検討委員会（平成 22 年度よりの 3 ヶ年間）では「石場建て構法を含む伝統的構法木造建築物の設計法」として実務者が実践的に使える設計法の作成を目指し検討が進められてきました。

本報告会では、設計法作成のために検討委員会が取り組んできた成果を報告していただきます。また、すでに今年の 7 月 12 日に立命館大学において検討委員会報告会、第四回フォーラム in 滋賀「石場建てを含む伝統的構法木造建築物の設計法」が行なわれています。それから約 3 ヶ月が経ち、その後の動きや今後の設計法実現に向けた取り組みなどについても報告いただきます。

参加者にはその報告会の動画を委員会公式 HP より事前に閲覧いただき、参加申し込みにあたってご質問があればお寄せください。本報告会ではご質問に関連した発表、回答も予定しています。



2014.7.12  
立命館大学びわこ・くさつキャンパス  
ローム記念館にて報告会開催  
委員会HP「公開イベントにて  
報告会動画公開中

## 東京報告会プログラム

- 主催者開会挨拶
- 報告会
  1. 伝統的構法の構造的特性
  2. 設計法案の内容と課題
  3. 今後の取り組み
- 質疑応答
- 閉会挨拶

平成 24 年度事業報告書・設計法案 CD  
(1,000 円/枚)を会場で頒布いたします。  
裏面にてお申込みください。

【日 時】平成 26 年 10 月 4 日 (土)

13:00~17:00 (受付開始・開場:12:45)

【会 場】研究社英語センタービル 地下 2 階大会議室  
(東京都新宿区神楽坂 1-2)

JR, 地下鉄飯田橋駅より徒歩 3 分

【講 師】鈴木 祥之氏 (検討委員会委員長・立命館大学衣笠総合研究機構)  
斎藤 幸雄氏 (設計法部会主査・斎藤建築構造研究室)  
大江 忍氏 (検討委員会補助事業者・緑の列島ネットワーク代表)

【定 員】200 名 (申込順、定員になり次第締切)

【参加費】2,000 円

【申込・問合せ】これ木連事務局 (風基建設株式会社社内 担当: 渡辺)

TEL:03-3356-4841 FAX:03-3356-4843

Eメール:koremokuren@e-mail.jp

(メールアドレスを 8 月に変更いたしました)

【締 切】9 月 29 日 (月)

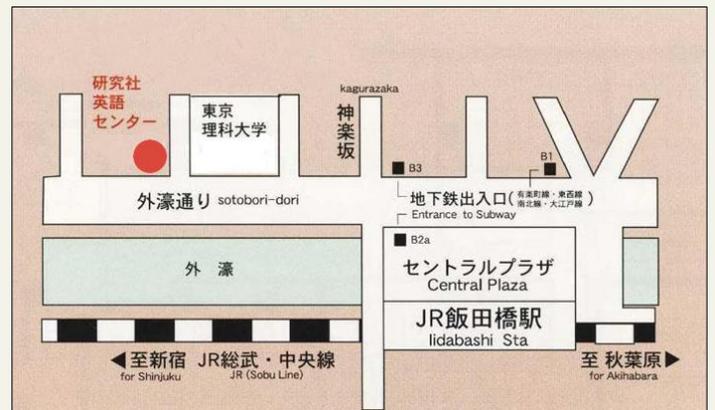
参加者 1 名ごとに、氏名、所属、電話、  
ファクス、メールアドレスを明記のこと。

※質問の締め切りは 9 月 15 日 (月)

【主 催】これからの木造住宅を考える連絡会

財団法人住宅産業研修財団 優良工務店の会  
職人がつくる木の家ネット  
NPO法人伝統木構造の会  
一般社団法人 日本曳家協会  
NPO法人日本民家再生協会  
NPO法人緑の列島ネットワーク

【後 援】NPO法人日本伝統建築技術保存会



【交通】JR, 地下鉄飯田橋駅より徒歩 3 分

## ■検討委員会の目的



伝統構法あるいは伝統的構法(以後、伝統構法)の木造建築物の設計法を確立するために、国土交通省の補助事業として「伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験」検討委員会が平成20年度に設けられ、伝統構法の設計法に関する検討と実大振動台実験とともに、構法分類に関する調査、木材に関する実験等による検討がなされてきた。

伝統構法の設計には、多くの地域で採用されている石場立て構法での柱脚の滑りや移動、床構面など水平構面の変形、複雑な継ぎ手・仕口の仕様などが地震時の挙動や耐震性能に及ぼす影響など構造力学的に未解明な課題が残されている。実験、解析による科学的な検証によってこれらの課題を解明するとともに、大地震にも構造安全性を確保できる伝統構法の設計法を探ることが、平成22年度から新体制でスタートする本検討委員会の大きな使命とも言える。

これまでの調査、実験などの検討結果を踏まえ、本検討委員会では、石場建て構法を含む伝統構法の実大振動台実験などを実施して構造力学的な解明を行うとともに伝統構法木造建築物の設計法について検討を行い、実務者が実践的に使える設計法の作成を目指す。また、危機的状況に置かれている伝統構法の状況を踏まえた当面の課題についても早急に検討を行うことを目的としている。

※検討委員会 HP (<http://www.green-arch.or.jp/dentoh/index.html>) より引用

## .....申し込み.....

(メール申し込みの場合は下記内容を [koremokuren@e-mail.jp](mailto:koremokuren@e-mail.jp) まで)

### ◆これ木連第4回フォーラム

※参加申込み締め切り:平成26年9月29日(月)

## 「石場建てを含む伝統的構法木造建物の設計法」東京報告会

10/4 参加します

※ チェックを入れてください

①	氏名:		会社:		所属する 団体等:	
	連絡先 TEL:		連絡先 FAX:		連絡先 Eメール:	
②	氏名:		会社:		所属する 団体等:	
	連絡先 TEL:		連絡先 FAX:		連絡先 Eメール:	

【質問1】 伝統構法に関するご質問

【質問2】 設計法に関するご質問

【質問3】 その他のご質問

※別紙にて参加申込みと一緒にお願いします

※質問の締め切り:9月15日(月)

◆平成24年度 事業報告書・設計法 案 CD (1,000円/枚)

購入希望 ( ) 枚

**FAX 03-3356-4843**